

中村小学校跡地の中庭整備の第2回ワークショップについてお知らせいたします。今回は、1月27日（金）19時30分より、中老人福祉センター2階で開催されました。参加者は13名でした。今回の内容としては、「隠岐の島ものづくり学校（仮称）」として整備予定の旧中村小学校の中庭の整備イメージについて、世田谷ものづくり学校の整備（案）をもとに話し合い、いろいろな意見を出し合いながら、中庭の将来イメージを共有しました。

以下では、今回確認された事項について掲載します。興味を持たれた方は役場定住対策課八幡(2-8570)までご連絡ください。

〔ワークショップで出された主な意見〕

■コンセプト（案）

『ワークショップを展開できる庭づくり』

■出入口について

- ・出入口への動線の工夫が必要（案内看板の設置）

■庭の考え方について

- ・自然をそのまま残す
- ・自然のしくみを活かし、多様な生物を呼び
- ・ワークショップを通じて、いろんな夢をこの庭に詰め込む
- ・一部で、イングリッシュガーデンと融合し、特徴づける
- ・盛土して畑とする（区画区分して貸農園とする、学校と栽培して収穫祭）
- ・歩行者の通路をつくる（間伐材、コンクリート（ビー玉混入）など）

■植樹について

- ・季節ごとのワークショップを想定した樹種（藍、ベリー、桑、茶、など）
- ・ものづくり学校で使う材料をつくる
- ・植物観察の場とする

■憩いの場所の考え方について

- ・カフェの開設、ベンチの設置

■遊具について

- ・遊具は撤去費がないので存置（ぶらんこのいすと、のぼり棒の棒は撤去）

■管理について

- ・年間経費が無いなら、多年草を植えて種を採る
- ・年間経費はワークショップの参加費で賄う
- ・中庭で作ったものでワークショップできるということにすることで、手伝ってくれる人を集う

〔今回の様子〕



▲ものづくり学校高山社長(左から2番目)の説明



▲中庭の現況図を見ながら意見交換をします



▲現況図上でイメージを共有します



▲ホワイトボードでとりまとめます

今後の活動予定

第1回ワークショップ（11/16）

- ・ 中庭の現状把握 ・ 今後のスケジュール
- ・ 中庭整備のコンセプトの整理

第2回ワークショップ（1/27）

- ・ 世田谷ものづくり学校整備案について
- ・ 中庭の将来イメージの共有

第3回ワークショップ（2月下旬頃）

- ・ 中庭整備計画（案）の確認
- ・ 住民工事の確認

現場作業（3月頃）

- ・ 現場作業実施（1～2回）

☆☆次回の実施内容（予定）☆☆

<時と場所>

平成24年2月下旬頃、中老人福祉センター（予定）

<内容（予定）>

今回のワークショップで共有された中庭整備のイメージをもとに中庭の整備プランを事務局で取りまとめ、整備案を制作します。その後、整備案を皆さんに見ていただき、修正点の確認や、細かい点を決めていきたいと思います。

次回は隠岐の島ものづくり学校開校に向けた中庭整備の確認作業に着手します。興味のある方はぜひ参加してみてください！！お待ちしております。

この活動を下記のウェブサイトで紹介していますので、ぜひご覧下さい。
「中村小学校跡地利用 コミュニティガーデンのワークショップ」
<http://www.fujii-kiso.co.jp/section/kikaku/garden-index.htm>